

## たくさんのお仕事楽しんだよ！ わくわくワーク

職業体験イベント「わくわくワーク」が1月24日、具志川改善センターで行われ町内全小学校の児童約380名が参加しました。会場では、警察や自衛隊、看護師や義肢装具士など20の多種多様な体験ブースが設けられ、子供たちは積極的に体験を行いました。プログラミング体験をした児童は「ゲームを作ることがこんなに難しいとは思いませんでした。人を楽しませるゲームを作れる大人になりたいです。」と感想を述べました。



## リズムに合わせて健康運動 リズムフィットエクササイズ

久米島町健康運動施設（SMAP）では月に1度、アスリート工房のトレーナーによる運動指導を行っています。2月10日は「リズムフィットエクササイズ」を行い約30名が参加。HIPHOPの音楽に合わせてストレッチや酸素運動、筋トレなど約90分にわたり楽しく体を動かし健康づくりやダイエットを目指して汗を流しました。参加者からは「毎月実施してほしい」と大好評でした。



## 伊万里市×久米島町 コラボ商品「刻樂(KIZARAKU)」販売記者会見



## 久米島町×伊万里市のコラボ商品 「刻樂」販売開始

米島酒造×太一郎窯

米島酒造は伊万里焼窯元「太一郎窯」と共同で伊万里焼ボトル詰め泡盛「刻樂（きざらく）」を商品化しました。久米島町と伊万里市、佐賀大学は平成28年7月に連携協定を結んでおり、その経済交流活動の第一弾となっています。刻樂は、夜空の星や島に打ち寄せる波を伊万里焼で表現したボトルに、創業当時から使用する甕(かめ)で貯蔵した泡盛を瓶詰しています。本町ではふるさと納税返礼品としても採用しています。

## 宮腰大臣が久米島を視察

1月26日、宮腰光寛内閣府特命担当大臣が久米島視察に訪れました。「じんぶん館」で高校魅力化事業・久米島電子図書館の事業説明を受けた後、久米島製糖工場やエビ養殖場、海洋深層水研究所・温度差発電実証事業、海洋深層水関連企業など産業施設を視察。また宮腰大臣は、琉球泡盛の海外輸出プロジェクトに力を入れており、久米島の久米仙工場も視察しました。



## 第11代齋藤用之助の功績を訪ねて 佐賀県知事が久米島へ来島

山口祥義佐賀県知事が2月10・11日に久米島を訪れました。久米島と佐賀は深い縁があり、字鳥島の移住に貢献した第11代齋藤用之助さんの出身であること、また海洋深層水温度差発電の研究において佐賀大学と密接な関係があります。字鳥島の移住記念日に合わせて来島した山口祥義佐賀県知事を歓迎し、大田町長をはじめ、字鳥島区民や関係者などで交流会を行いました。11日には字鳥島の七御嶽神社へ参拝した後、海洋深層水関連企業などを視察しました。



## プリップリのクルマエビをほおぼる 島内産クルマエビが給食に登場

1月30日、島内小中学校の学校給食にクルマエビの塩焼きが登場しました。久米島町はクルマエビの生産量日本一を誇っており、町内の小中学生にクルマエビの素晴らしさを知ってもらおうと、町クルマエビ拠点産地協議会（宮里信次会長）が提供したもの。各小学校6年の教室には車エビ生産者が訪れ、給食前にクルマエビに関する講話をしたあと、児童たちと一緒に給食を囲み交流を深めました。児童生徒たちはあっという間に殻ごとクルマエビを完食しました。



## 明るい選挙ポスターコンクール 久米島高校生 2名が入賞

第70回明るい選挙啓発ポスターコンクールに久米島高校から2名が入賞し、1月31日に町長室を訪れ報告を行いました。今回、県内93校より1,528名の応募があった中から81名が入賞するなかで、3年与座翼さんが優秀賞、2年金城空竜（くりゅう）さんが佳作に選ばれました。優秀賞に選ばれた与座さんの作品は中央審査会へ出品されました。



## 沖縄一周市郡対抗駅伝大会 島尻郡優勝



第42回沖縄一周市郡対抗駅伝大会が2月2・3日の2日間で行われ、島尻郡が総合成績16時間46分02秒で2年連続の優勝に輝きました。久米島からは孝田岳さん（上武大学）伊是名祐希さん（沖縄国際大学）豊里豪さん（久米高3年）宗形憲斗さん（久米高3年）宮里洗さん（西中3年）の5人が代表として選出されました。

### ●久米島メンバーの結果

区	距離	区間順位	氏名	記録
第1区	10.5km	1	伊是名 祐 希	33分39秒
第3区	11.6km	5	孝 田 岳	40分03秒
第11区	3.8km	4	宮 里 洗	14分16秒
第18区	12.4km	5	伊是名 祐 希	40分42秒
第30区	12.5km	3	孝 田 岳	45分33秒